

地域サステナビリティコース



内容

- ・ このコースで取り組むテーマ
- ・ 育てる人間像
- ・ 授業ラインナップ
- ・ 2019・20年度卒業論文のテーマ
- ・ 担当教員
- ・ 想定される進路

このコースで取り組むテーマ

Sustainability, 持続可能性

生産的で活力があり、多様な人々が共生し、生態系や環境が健全で、そうだからこそ将来にわたって持続可能な地域社会

- 地域の活力/地域の運営 ⇒ 地域経営分野
- 多様な人々が共生できる地域づくり
⇒ 地域共生分野
- 生態系・環境の健全性の維持 } 地域環境・
- 地域社会を守る防災力 } 防災分野

育てる人間像（地域経営分野）

地域が直面する課題やニーズを把握し、地場産業や自然環境、食、歴史、文化など地域にあるさまざまな「資源」を発見、評価して活用することで、

新たな地域の活動やビジネスを生み出す
リーダーになる人を育てていきます。

育てる人間像（地域共生分野）

性別、年齢、民族、文化などのあらゆる属性に基づく多様性・多元性に配慮した地域づくりや社会関係形成に、主体的に力を発揮できる人を育てていきます。

地域の中に埋もれてしまいがちな「声なき声」に耳目を傾け、寄り添い、伴走することを通じて、人々の情念やアイデンティティを捉え、その声や力が発揮されていく社会に向けて専門的な力を養うことを教育方針とします。

育てる人間像（地域環境・防災分野）

企業活動や人々の暮らしが環境に与える悪影響を減らすとともに豊かな地域環境を育み、また地域の防災力を生み出すことにより自然災害に強い地域社会づくりにも取り組む、地域の環境・防災リーダーを育てていきます。

授業ラインナップ

自分の希望に合わせて
自分で組み合わせる

地域サステナビリティコース		
コース共通		
社会科学情報処理	地域情報システム演習	NPO・ボランティア論
情報意匠論	パブリック・ガバナンス論	地域社会学
コミュニティ基礎論	都市計画論	地域社会と福祉
地域連携論	農村福祉論	質的地域調査法演習
地域社会と新聞	地域サステナビリティ概論	量的地域調査法演習
地域経営分野	地域共生分野	地域環境・防災分野
地域政策Ⅰ	社会福祉	生態学入門
地域政策Ⅱ	多角的共生社会論	生活の中の物理
地域経営Ⅰ	環境共生と地域の社会学	地球科学
地域経営Ⅱ	地域社会と文学文化	数値解析基礎
環境政策	発達臨床心理学(福祉心理学Ⅰ)	環境政策
都市環境デザイン	障害・福祉心理学(福祉心理学Ⅱ)	環境社会学
コミュニティビジネス論	男女共同参画論	環境と経済
社会資本マネジメント論	コミュニティ心理学	自然遺産の保護と活用
地域環境政策論	健康・医療心理学	自然災害学
	社会・集団・家族心理学	地震防災
	家族とジェンダーの社会学	地域社会と災害
	仕事の社会学	自然災害と現代社会
	消費者市民教育論	災害時におけるリスク危機マネジメント
	家族福祉政策論	実践からの防災行政論
		公共施設デザイン論
		静岡県の防災・減災と原子力
		防災科学実習

地域創造学環

履修プランの作り方
(2020年度版)

- 卒業までに124単位以上も取得しなければならない授業を一つ一つ選ぶのではなく、同じ性格・傾向をもつ授業の授業をグループ化して「モジュール」を使用し、**自分の希望にあうモジュールを選んで組み合わせる**ことにより、大まかな履修計画プランをつくらせたいです。
- モジュールは、共通モジュールと5つのコースごとのモジュールに分かれます。
- 共通モジュールには、「学履基本モジュール」、「教職共通モジュール」、「公務員志望者用履修プラン」があります。
- 「学履基本モジュール」は、全学履修学生に履修することを強く推奨する履修プランです。
- 「教職共通モジュール」は、教員資格を目指す学生が履修して履修単位取得しなければならない履修プランです。
- 「公務員志望者用履修プラン」は、将来公務員を目指す学生に履修することを推奨する履修プランです。この中からいくつかをお薦めします(すべてではありません)。

進路ごとの履修プラン

- ・ 地域企業
- ・ 民間団体 (福祉/共生/文化)
- ・ 公務員
- ・ 防災エキスパート
- ・ 教員 (社会/地歴/公民/理科)
- ・ 起業志望
- ・ 理系重点【地域環境・防災コース】

2019・20年度卒業論文のテーマ①

(地域経営分野) ★地域創造学環賞受賞

- ★中山間地域における地域包括ケアシステムの構築に向けた保健・医療・福祉の現状と課題～静岡県浜松市天竜区佐久間町を事例に～
- ★静岡県のコミュニティ放送事情～静岡県内コミュニティ放送局へのフィールドワークをもとに～
- ★地方創生における学生の地域参画の意義と推進－伊豆半島賀茂地域を事例として－
- ★コンテンツ利用による地域ブランディングへの一考察～静岡県沼津市を事例として～
- ★三保地域の地域活動の調査と課題の考察
 - ・ 中小企業の労働力不足解消に向けて～地域経済団体による中小企業の新卒採用支援の検証～
 - ・ 公立文化施設における指定管理者制度導入とその現在～静岡市を事例に～
 - ・ なぜ浜松市は創造都市を目指したか

2019・20年度卒業論文のテーマ②

(地域経営分野 つづき)

- ・ 少子高齢化社会における健康施策の重要性と展望
- ・ 工業都市における農商工連携の意義と限界
- ・ 公共交通を軸としたモビリティ政策と「交通まちづくり」のあり方
－ 先進事例と静岡市の比較から－
- ・ 人口減少下における女性管理職の増加に向けた企業の女性雇用のあり方
－ 静岡県の事例をもとに－
- ・ 持続可能なアニメ聖地巡礼に関する地方自治体の取り組み
－ アニメラブライブ! サンシャイン!! の聖地「沼津」を事例として－
- ・ 市町村合併が過疎地域に与えた影響に関する研究
－ 愛知県豊田市を事例に－
- ・ 地域組織と高校が連携する意義と可能性－ 静岡県内の事例を中心として－
- ・ 地域におけるフリーペーパーの現状と課題～ 静岡県中部地区のフリーペーパー発行主体への聞き取り調査をもとに～
- ・ 空き家問題におけるDIY型賃貸借の新しいあり方への考察～ 静岡県熱海市を事例として～
- ・ 地方工業都市に設けられたプロスポーツクラブが地域づくりに与える影響
－ 静岡県磐田市を事例に－

2019・20年度卒業論文のテーマ③

(地域共生分野) ★地域創造学環賞受賞

- ★ 静岡におけるコレラ騒動－病と偏見－
- ★ 子育て支援施策における家族支援の在り方－子育て世代包括支援センターの取り組みから－
- ★ 大学生の高齢者に対する否定的エイジズム形成要因の検討－生活経験・メディア (SNS) 利用との関連に注目して－
 - ・ 中学生の居場所の現状と居場所支援の理想像
 - ・ 静岡の給食と地域の関わりについて
 - ・ 観光まちづくりにおける民話について～水見色地域を事例にして～
 - ・ 若者の旅行行動と意識の関連－ヘルスツーリズムの展開可能性の検討－
 - ・ 日本型外国人政策のありかた～磐田市を事例として～
 - ・ 性の多様性をもつ社会実現におけるメディアの意義－マンガにおける性の多様性－
 - ・ 静岡県内の駐在所の統廃合が住民に与える影響－地域住民の警察官に対する信頼感に焦点を当てて－
 - ・ 当事者参加型授業を事例としたLGBT当事者アクティビストの活動の効果と課題

2019・20年度卒業論文のテーマ④

(地域環境・防災分野) ★地域創造学環賞受賞

- ★麻機遊水地の保全と活用をめぐる地域協働－麻機遊水地をめぐる地域協働はなぜうまくいかないのか－
- ★異なる世代間をつなぐ防災教育プログラムの実践と評価－静岡県内高校の保育体験実習での試みを中心に－
 - ・日本における少子化問題の原因を探る－日米間での育児についての比較を通して－
 - ・地域における津波防災施設整備の選択要素に関する研究
 - ・トレイルランニングと地域の持続可能な発展
 - ・コンパクトシティは成功しているのか－富山市と青森市を例に－
 - ・接触反応を利用した有機物の機能性による環境分析法の開発
 - ・中山間地域での「マイ・タイムライン」の適切な作成・運用に影響する要因の検討－愛知県東部の集落を対象としたアンケート調査から－
 - ・学生消防団員から見た消防団活動の実態～静岡市消防団への調査～
 - ・過疎高齢化が進む中山間地域の防災活動に寄与するものは何か－浜松市天竜区佐久間町を事例として－

担当教員 (地域経営分野)

主担当教員

- ・ 太田 隆之 (准教授) : 地域政策、地方財政
- ・ 牛場 智 (准教授) : 地域経営

副担当教員

- ・ 橋本 誠一 (教授) : 司法制度史
- ・ 阿部 耕也 (教授) : 教育社会学
- ・ 石川 宏之 (准教授) : 都市計画, 博物館学
- ・ 国京 則幸 (教授) : 社会保障法



担当教員（地域共生分野）



主担当教員

- ・ 江口 昌克 (教授) : 臨床心理学, 社会福祉学
- ・ 山本 崇記 (准教授) : 地域社会学, 差別・マイノリティ論
- ・ 原 瑠璃彦 (講師) : 日本文化における海辺の表象 (庭園、能・狂言)

副担当教員

- ・ 小二田 誠二 (教授) : 日本近世文学, 江戸時代の文化
- ・ 須藤 智 (准教授) : 認知科学・認知心理学・認知工学

担当教員（地域環境・防災分野）



主担当教員

- ・ 水谷洋一 (教授) : 環境政策, 環境経済学
- ・ 池田恵子 (教授) : 災害の社会学的研究, ジェンダー論

副担当教員

- ・ 小山真人 (教授) : 自然災害科学・防災学, 地質学
- ・ 原田賢治 (准教授) : 自然災害科学・防災学, 水工学
- ・ 八柳祐一 (教授) : 数値流体力学・情報科学
- ・ 山本 隆太 (准教授) : 地理学, 地理教育

想定される進路

- 地域企業
(製造業, 金融業, 流通業, 観光業, 情報通信業,
交通・輸送業, 建設・都市開発業, サービス業など)
- 民間団体 (まちづくり/教育/福祉/環境/防災)
- 国家・地方公務員
- 中学・高校の教員
(社会/地歴/公民/理科)
- 社会起業家・個人事業主
- 大学院進学

2019・20年度卒業生の
進路 (全コース)

<p>■公務員・教員</p> <p>静岡市消防局、浜松市役所、富士市役所、沼津市役所、御前崎市役所、御殿場市役所、豊橋市役所、豊川市役所、旭川市役所、静岡県庁、山梨県庁、富山県警察、静岡地方検察庁、人事院、防衛省、静岡県特別支援学校中等部、横浜市立中学校、兵庫県立高等学校</p> <p>■民間企業</p> <p>(株)静岡銀行、(株)清水銀行、静岡県労働金庫、鈴与(株)、静岡鉄道(株)、(株)シャンソン化粧品、(株)TTC、ヨシコン(株)、(株)CSA 不動産、(株)アルバイトタイムス、浜松商工会議所、(公財)静岡市文化振興財団、(公財)浜松市文化振興財団、静岡県スポーツ協会(公財)、東海旅客鉄道(株)、JR東海静岡開発(株)、中日本高速道路(株)、首都高速道路(株)、ヤマハ発動機(株)、大成建設(株)、三井不動産リアルティ(株)、(株)オープンハウス、三菱電機メカトロニクスソフトウェア(株)、日本ガイシ(株)、日本製粉(株)、(株)学研ココファン、明治安田生命保険(相)、(株)エルテス、(株)リタケカンパニーリミテド、(株)イッセイミヤケ 他</p> <p>■進学先</p> <p>静岡大学大学院、愛知県立芸術大学大学院、慶應義塾大学大学院 他</p>
--

地域サステナビリティコース

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

